

ともに翔ける ミライへ
～想いをカタチに～



豊中市
企業版ふるさと納税

ともに未来をつくる都市、豊中

——関西の中核都市で、持続可能な成長とともに挑む——

大阪国際空港を擁し、関西の空と陸の玄関口として発展してきた**豊中市**。

交通利便性に優れ、都心・空港・大学・企業群へのアクセスも自在なこのまちには、人的資源・知的資源・自然環境がバランスよく集積しています。



豊中市ではこれらの資源を軸とし、子育て世帯の定住促進と、産業のまち豊中のさらなる発展に向け、子育て支援、教育分野をはじめとした、**地域特性を活かすことができる領域において**、様々なプロジェクトを展開しています。

多様な主体が連携して取組みを進めることで、事業者・資金・人材を循環させ、高品質のサービス提供、生産性の向上、さらには新たな価値創出につなげていきます。

これらは単なる行政サービスではなく、「**社会貢献**」と「**未来への投資**」につながるプロジェクトであると私たちは考えています。



——企業版ふるさと納税を通じて 社会貢献と未来への投資を実現させる——

わたしたちは、**企業版ふるさと納税**を活用した次の社会を共創するパートナーを求めています。地域の価値を高めながら、貴社が新たな価値を創出する投資先として、ぜひ豊中市をご検討ください。

企業版ふるさと納税制度とは

豊中市外に本社のある企業が

国が認定した地方創生プロジェクトに対して10万円以上の寄附を行った場合
法人関係税から最大で9割の税額控除を受けられる制度です



例 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

①法人住民税

寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)

②法人税

法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)

③法人事業税

寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

また、税制優遇のほかにも、以下の効果が期待できます。

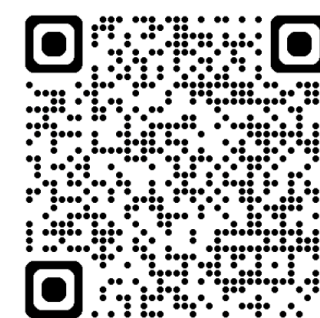


寄附対象事業について

次ページ以降に記載のプロジェクトを含め

「第2期豊中市まち・ひと・しごと創生推進計画」に位置づけられるすべての事業が寄附の対象です。

ご興味のある分野の事業などがございましたら是非お問い合わせください。



豊中市
企業版ふるさと納税
ホームページ

豊中つばさ公園『ma-zika』整備事業

～飛行機を間近に感じる特別な公園づくり～

事業について

○大阪国際空港に千里川土手を挟んで隣接する敷地において、水とみどりと空を一体的に体感できる公園を整備しています。

○飲食施設やバーベキュー広場、キッチンカーなどが集まるマルシェ広場(屋根付広場)、イベント広場、ドッグラン、遊具広場、円形状の展望・芝生広場(BANK)、大屋根を備えた屋根付展望広場などのにぎわい施設を整備します。令和7年(2025年)8月12日に一部開園し、令和9年(2027年)3月に全面開園をめざしています。

○寄附へのお礼

- ・園内のにぎわいスポットのデジタルサイネージに社名を表示
- ・園内のにぎわいスポットに**社名を記載した銘板を掲示**※別紙参照
- ・全面開園時のオープニングイベントへの先行入場

目標額

1,000万円
(総事業費:約20億円)

寄附金の使いみち

以下の公園施設の整備費

- ・遊具広場
- ・マルシェ広場
- ・屋根付広場 ほか



※イラストは令和6年7月時点のイメージです

担当者コメント

この公園では、着陸直前の飛行機を真下や真横など、いろいろな角度から間近に快適に見ることができます。

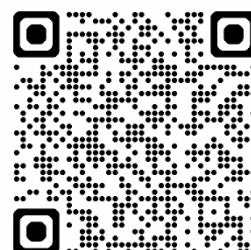
今後、隣接する千里川土手を含めて、段階的に整備を進めていく予定です。訪れるたびに成長していく豊中市の新たな観光・交流スポットの展開を応援してください。

問合せ先

都市活力部 空港課

TEL: 06-6858-2096

Mail: kuukou@city.toyonaka.osaka.jp



《つばさ公園への寄附のお礼について》

豊中つばさ公園へ企業版ふるさと納税を通じた寄附をいただいた企業の皆さまへ、以下のお礼を検討しています。是非ご検討ください。

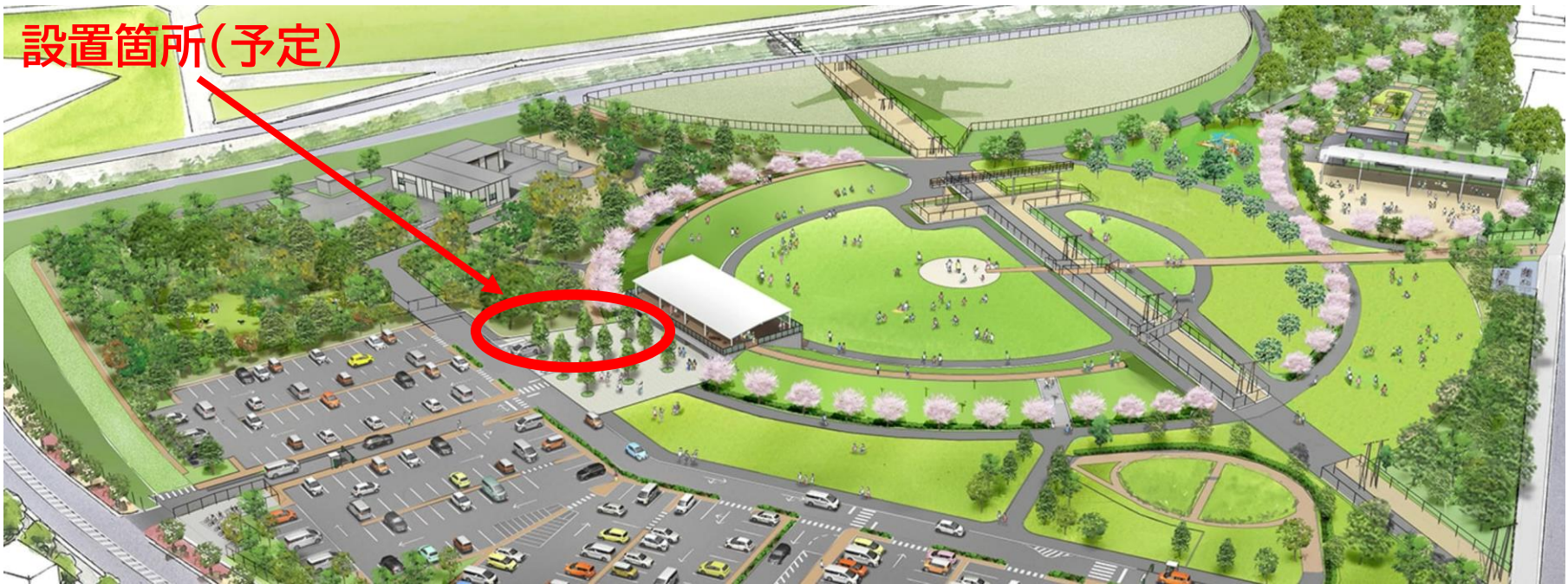
寄附額	お礼の内容
10万円～	市HP、園内デジタルサイネージへ企業情報掲載
100万円～	市長から感謝状贈呈、園内へ銘板(小)を恒久的に掲示
500万円～	報道各社へ情報提供、園内へ銘板(中)を恒久的に掲示
1,000万円～	紺綬褒章への推薦、園内へ銘板(大)を恒久的に掲示

《銘板について》

現在検討中ではありますが、下記内容にて設置予定です。

- 設置箇所：メインエントランス付近
- 設置時期：令和7年度末～令和8年度初旬
- サイズ：下表のとおり

寄附額	銘板の色・サイズ(ヨコ×タテ)
100万円～	ブロンズ(小) 20cm×10cm
500万円～	シルバー(中) 40cm×10cm
1,000万円～	ゴールド(大) 60cm×20cm



～花から始まるまちづくり～

『とよなか花いっぱい大作戦！』



事業について

- 駅前や公園など多くの人が集う場所を花とみどりで彩りながら、みんなが憩える空間をつくる「とよなか花いっぱい大作戦」をスタートしました！
- 大作戦の趣旨に賛同し、憩える空間づくりのための花壇整備等にご協賛いただける企業の皆様(＝スポンサー)を募集しております。
- ご協賛いただきますと整備をした花壇やホームページなどに社名・企業ロゴ等を掲載いたします。花から始まるまちづくりを共に取り組む企業として、地域へのPR効果やCSRの一環として活用いただける内容となっております。
- 大作戦をPRするイベントも企画中で、企業の皆さまと連携し、大作戦を盛り上げていきたいと考えております。

目標額

500万円

寄附金の使いみち

駅前等の花壇づくり



担当者コメント

まちに関わる人たちみんなが「綺麗なお花」、「素敵な空間」と感じていただき、『豊中っていいまちだなあ』と思っていただけるよう、お花でいっぱいのまちを共につくっていきましょう！

お問合せ先

環境部 公園みどり推進課

TEL: 06-6843-4141

Mail:

kouen@city.toyonaka.osaka.jp



「学びの多様化学校」の設置

～誰一人取り残さない学びのアクセスを～
～なりたい自分を見つける学校づくりへ～

事業について

○豊中市では、学習意欲はあっても学校へ通えない生徒や、不登校傾向にある生徒のあらたな学びの場として、令和9年度(2027年度)4月に学びの多様化学校を設置します。

○生徒が「なりたい自分」を見つけるために、①空間:ゆとりある教室や落ち着ける場所 ②人間:充実した教職員や、仲間、地域との交流 ③時間:ゆとりある授業時間 これら「3つの間」の整備を進めています。

○寄付へのお礼

- ・寄付者銘板を学校へ掲示(社名・金額)
- ・学校HPにて社名公表
- ・教育委員会公式Xにて社名公表

目標額

3,000万円



寄附金の使いみち

- ・ICTを活用し、校外の多様な他者と学び合う教室(みらいの教室)のICT機器の設置
- ・特別教室や気持ちを落ち着ける場所(リラックスルーム)の施設改修費



担当者コメント



学びたくても学べない生徒たちに、安心して学べる環境を整えたい・・・それがわたしたちの願いです。たとえ毎日ではなくても、登校した日は笑顔で帰ってほしい。「また明日ね。」「明日はどんなことを学べるかな。」こんな声があふれる学校づくりに全力で取り組んでいます。こどもたちの未来のために、みなさまからの温かいご支援を心よりお待ちしております。

問合せ先

豊中市教育委員会事務局 学校教育課

TEL: 06-6151-3153

Mail: manabi.pt@city.toyonaka.osaka.jp



4 質の高い教育を
みんなに



国指定名勝「西山氏庭園」、 国登録有形文化財「西山家住宅」の整備・修復事業 ～豊中の歩みを語り継ぐ戦前の郊外住宅～

事業について

◆箕面有馬電気軌道(現阪急電鉄)の開通に伴い、沿線には郊外住宅地が開発されました。「西山氏庭園・西山家住宅」は、初期郊外住宅地の1つである岡町駅周辺に広がっていた「岡町住宅地」の面影を今に伝えています。

◆豊中の歩みを後世に語り継ぐ貴重な文化財として、特別公開を実施してきましたが、昨今の自然災害や経年劣化により損傷が激しくなりました。現在、令和10年度(2028年度)の全面公開をめざし、整備を進めています。

◆ご寄附の金額に応じて、西山氏庭園内の銘板や文化財ニュース等の刊行物に社名や企業ロゴ等を掲載する予定です。

目標額

500万円
(総事業費約5億円)

寄附金の使いみち

・対象建造物の整備・修復



▲重森三玲により作庭された西山氏庭園「青龍亭」



担当者コメント

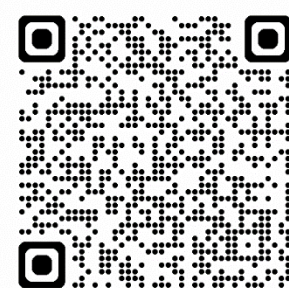
多くの人に西山氏庭園・西山家住宅の価値や魅力に触れてもらえるように、整備を進めていきます！
私たちと一緒に文化財を守っていきましょう！



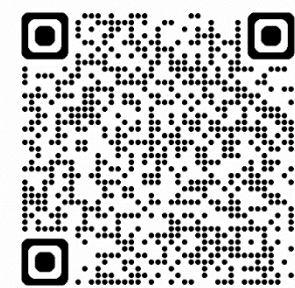
▲西山家住宅 離れの屋根修復

問合せ先

豊中市教育委員会事務局 社会教育課
TEL: 06-6858-2581
Mail:
bunkazai@city.toyonaka.osaka.jp



▲西山氏庭園HP



▲西山家住宅HP



豊島温水プール大規模改修工事

～安心・安全に利用していただくために～

事業について

○豊島温水プールは平成12年にオープンし、25年が経過しました。障害者が専用の車いすのままプールに入れるなど、子どもから高齢者まで気軽に利用できる施設です。

○天井の耐震化工事と老朽化に伴うトイレの改修、照明のLED化、温水プールのための各設備の更新を行います。

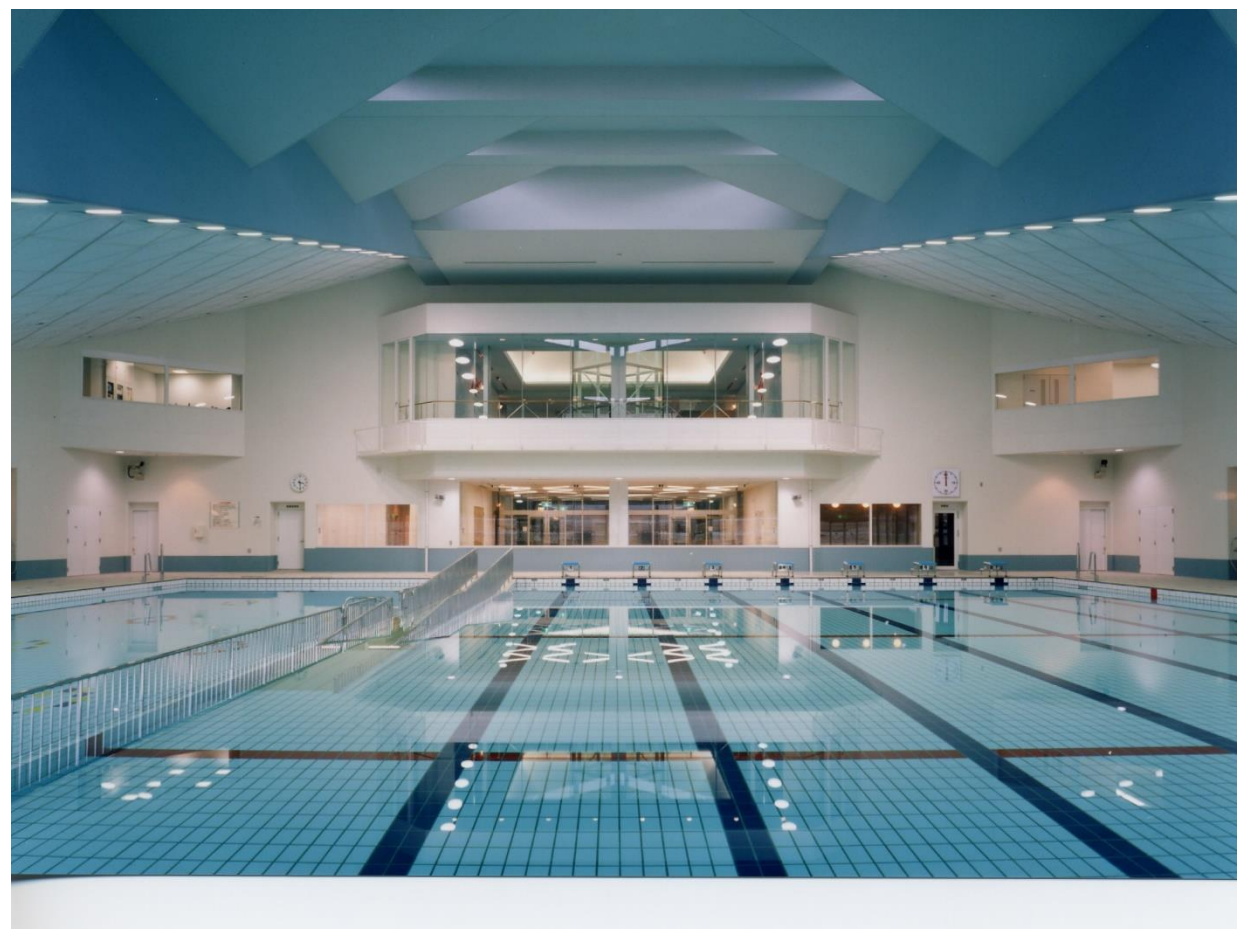
○寄附金額に応じて、施設内に企業名を掲載します。

目標額

2,000万円

寄附金の使いみち

- ▶ 天井の耐震化工事費
- ▶ 老朽化対策工事費
(トイレ洋式化、空調、照明のLED化、ろ過機、エレベータ、ジャグジー設備等の更新)



担当者コメント

これからも豊島温水プールでたくさんの人に安全に、快適にご利用いただきたいと考えています。

応援していただける企業のみなさま、お力添えをお願いします！

問合せ先

都市活力部 スポーツ振興課

TEL: 06-6858-3212

Mail: suposhisetsu@city.toyonaka.osaka.jp



市制施行90周年記念事業

事業について

- 令和8年(2026年)10月15日に市制施行90周年を迎えます。
- 令和8年度は、「市制施行90周年記念」の冠を付した様々な事業を展開し、本市発展の歴史を振り返るとともに、市制施行100周年を見据えながら、市民の皆様とともにお祝いしていきます。
- 記念式典では、本市発展の功労者への表彰や記念イベントの開催を予定しており、ご寄附いただきました企業の皆様が式典にてご紹介させていただきます。

目標額

1,000万円

寄附金の使いみち

市制施行90周年記念式典
グッズ作成



担当者コメント

市制施行90年の歴史に思いを馳せるとともに、これからの未来を見据える中で、豊中市への愛着とシビックプライドを育む絶好の機会となります。

豊中市が創業の地であるなど、本市との縁やゆかりのある企業の皆様とともに本市の魅力を発信したいと考えております。

問合せ先

都市経営部 秘書課

TEL: 06-6858-2010

Mail: hishoka@city.toyonaka.osaka.jp



豊中市立火葬場整備事業

～最後のお別れにやすらぎを～

事業について

- 築70年を経過する豊中市立火葬場は老朽化が進んでおり、今後迎える多死社会では火葬需要も多くなることから、故人への最後のお別れを厳粛に行う場にふさわしい施設の整備を行う事業です。
- 地域の環境や景観に配慮した設備・デザインで、火葬需要に対応可能な炉数を備えた施設をめざしています。
- 葬祭業者の皆さまや市民の皆さまが利用しやすく、ご遺族が心安らかに故人とお別れができる施設にしたいと思っています。

目標額

45億円
(総事業費:約106億円)

寄附金の使いみち

- ・設計
- ・施設工事費
- ・解体工事費
- ・火葬炉保守管理費 など



担当者コメント

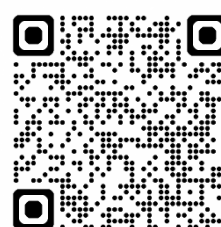
火葬場の施設整備は、これからの時代に必要な大切な取り組みです。ご遺族が安心してお別れできる場所をめざして、地域の皆さまと一緒に進めていきたいと思っています。ご支援よろしくお願い致します。

問合せ先

福祉部 地域共生課

TEL: 06-6858-2217

Mail: fukushisoumu@city.toyonaka.osaka.jp



とよなか夢基金(市民公益活動基金)

～地域の課題を市民団体と市が「協働」して解決～

事業について

○市民やボランティア団体、NPO法人などが自発的・自主的に行うさまざまな社会貢献活動への支援や協働を進めています。

○地域の課題を解決するために、市民公益活動団体と市の双方からの提案を基に、協働の取り組みを進めます。

○市民公益活動団体が自立的・継続的に発展していくよう、活動に必要な経費の一部を助成します。

目標額

150万円

寄附金の使いみち

- ・ひきこもりや生きづらさを感じている方の居場所づくり
- ・子育て、子育て支援
- ・環境教育
- ・災害に強い地域づくり
- ・障害者就労支援
- ・こども農園での農業体験

など



担当者コメント

「とよなか夢基金」は市民公益活動を地域社会全体で支え、推進していくための仕組みです。さまざまな課題に取り組む市民公益活動団体の応援をお願いします。

問合せ先

市民協働部 コミュニティ政策課

TEL: 06-6858-2041

Mail: npo@city.toyonaka.osaka.jp



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



「0さいからのコンサート」事業

～プロの生演奏を親子一緒に♪～

事業について

○豊中市は、未就学児を連れてクラシックを鑑賞することが難しい子育て世帯に機会を提供することを目的として、「0さいからのコンサート」を実施しています。プロのオーケストラ団員らによる演奏で、親しみやすい曲や手遊びなどを取り入れ、「途中で泣いても騒いでも大丈夫」な、親子でお楽しみいただけるプログラムです。例年7～8月頃に開催しています。

○寄附のお礼として、来場者全員に配布するプログラムや市ホームページへの記載、公演中の司会者からのご紹介などを実施予定です。

○「0さいからのコンサート」を含めたさまざまな文化事業に活用されている「文化芸術振興基金」へのご寄附となります。

目標額

250万円

寄附金の使いみち

出演者謝礼、会場使用料など



担当者コメント

「音楽あふれるまち」豊中ならではの大人気イベントです。子どもの頃から音楽に触れてほしい！子育て世代を応援したい！という思いをお持ちの事業者様からのご支援をお待ちしています。

問合せ先

都市活力部 魅力文化創造課

TEL: 06-6858-2503

Mail: toshikatsuryoku@city.toyonaka.osaka.jp

